



令和4年度 補助金等交付申請書

5.3.-8  
令和 年 月 日

函館市長 工藤 壽樹 様

〒040-8660

住 所 函館市桔梗1丁目14番1号

申請者

氏名または団体名 医療法人社団 向仁会

および代表者氏名 理事長 阿部智哉

補助事業等の名称 函館市介護サービス事業所等サービス継続支援事業  
(介護サービス事業所等における緊急時介護人材確保・職場環境復旧等支援事業)

上記の補助事業等に関し、補助金等の交付を受けたいので、函館市補助金等交付規則  
第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 補助事業の目的およびその概要

新型コロナウイルスの感染等による緊急時のサービス提供に必要な介護人材を確保し、職場環境の復旧・改善を支援する。

2 補助事業等の着手および完了の期日

着 手 令和4年 11月24日

完 了 令和4年 12月7日

3 補助事業等に要する経費 金 454,416 円

4 補助金等交付申請額 金 454,000 円

補助事業等の計画(実績)書

|               |  |                         |
|---------------|--|-------------------------|
| 申請者の概要        | 設立年月日  | 1968年3月4日               |
|               | 構 成 員  | 別紙役員名簿のとおり ※役員名簿を添付すること |
|               | 営 主 業<br>む 事 業   | 介護サービス事業                |
| 補助事業等の内容      | 新型コロナウイルスの感染症の感染機会を減らしつつ、必要な介護サービスを継続して提供するために必要な経費に対する支援      |                         |
| 補助事業等の実施による効果 | 必要な介護サービスを継続して提供するための支援を受けたことにより、利用者および従業者が安心して事業所を利用することができる。 |                         |
| 備 考           |  |                         |

(注)

1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
3. 工事の施行を伴う場合は、その実施設計書および図面を添付すること。
4. その他必要と認められた書類を添付すること。

補助金等交付申請額算出願書

(事業所・施設名) グループホームよろこびの家

| 区分                        | 補助事業等に要する経費  |    | 寄附金その他の収入    | 差引所要額<br>(A-B) | 補助対象経費       | 補助基準により算出した額   | 補助基本額        | 補助率     | 補助金等<br>交付申請額<br>(F×G) | 備考 |
|---------------------------|--------------|----|--------------|----------------|--------------|----------------|--------------|---------|------------------------|----|
|                           | 単価           | 数量 |              |                |              |                |              |         |                        |    |
| 緊急時介護人材確保・職場環境復旧等<br>支援事業 | 円<br>454,416 | 1  | 円<br>454,416 | 円<br>0         | 円<br>454,416 | 円<br>1,620,000 | 円<br>454,416 |         | 円<br>454,000           |    |
|                           |              |    | 円<br>0       | 円<br>0         |              |                | 円<br>0       |         |                        |    |
|                           |              |    | 円<br>0       | 円<br>0         |              |                | 円<br>0       | 10/10以内 |                        |    |
|                           |              |    | 円<br>0       | 円<br>0         |              |                | 円<br>0       |         |                        |    |
|                           |              |    | 円<br>0       | 円<br>0         |              |                | 円<br>0       |         |                        |    |
| 合計                        |              |    | 円<br>454,416 | 円<br>454,416   | 円<br>454,416 | 円<br>1,620,000 | 円<br>454,416 |         | 円<br>454,000           |    |

(注)

E欄は、国実施要綱別添3の基準額を記入すること。  
 F欄は、D欄とE欄を比較して少ない方の額を記入すること。  
 H欄は、G欄の額を記入すること。ただし、1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。

①  $36 \times 454 = 1620$